

Ⅱ 第二次福山市教育振興基本計画の実施状況

1 就学前教育

基本目標 質の高い就学前教育の推進

基本施策1 教育・保育の質の向上

状況	<p>本市の教育・保育の質的向上を図るため、「福山市教育・保育カリキュラム」を作成し、2018年（平成30年）6月に市内の全ての幼稚園・保育所等に配付した。</p> <p>幼保小接続カリキュラムに基づく幼稚園・保育所等と小学校の連携について、新たに1小学校区で開始した。</p> <p>福山市立大学と連携し、市内の幼稚園・保育所等の職員及び小学校の教員が参加する保幼小合同研究会等を継続して実施しており、校区内の幼稚園・保育所等の職員及び小学校の教員が交流を深め、児童や園児の情報を共有できる関係を構築することで、幼稚園・保育所等と小学校の連携を進める。</p> <p>（仮称）東部こども園は、2020年（令和2年）の開園に向け、建設が始まったところであり、今後、園舎整備や教育・保育内容等の検討などを行う。</p>
主な取組	<p>（1）生活や学びの基盤をつくる教育・保育内容の充実</p> <p>（2）認定こども園の整備</p>

[評価]

おおむね 順調	<p>幼保小の連携の重要性が認識され、接続期カリキュラムを作成し実践する学区が4学区となった。</p> <p>（仮称）東部こども園については、2020年（令和2年）の開園に向け、整備を進める。</p>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

[基本施策に関する指標（数値目標）]

項目		2016(H28) 年度	2017(H29) 年度	2018(H30) 年度	目標値 2021(R3) 年度
1	幼保小連携に取り組んでいる学区数	1学区	3学区	4学区	5学区

(項目説明)

アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムなどに基づいて、幼保小連携に取り組んでいる小学校の学区数。



幼保小連携の様子



保育の質を高める園内研修

主な取組	生活や学びの基盤をつくる教育・保育内容の充実				
取組内容	① 「福山市教育・保育カリキュラム」による連続性のある教育・保育内容 ② 幼稚園・保育所等の就学前施設と小学校の連携				
概要等	課題			今後の方針	
① 「福山市教育・保育カリキュラム」による連続性のある教育・保育内容					
<p>○市内の全ての幼稚園・保育所等が、「福山市教育・保育カリキュラム」に基づき、各園・所の実態を踏まえ、教育・保育を行った。</p> <p>○研修や相互訪問等を通じて市立幼稚園・保育所の交流を深め、教育・保育の在り方、保護者ニーズや子どもの現状・課題を把握した。</p> <p>○市立幼稚園・保育所で保護者向けに、園・所での子どもの様子や教育・保育内容を知らせる「たより」を発行しており、その中で子どもの生活習慣の定着に係る家庭での取組について紹介した。</p>	<p>○「福山市教育・保育カリキュラム」の意図や内容について、理解や実践を深めていく必要がある。</p> <p>○子どもの主体的な学びを育むための保育環境の工夫や職員の援助について、各園・所の職員が学びあい、連続性のある教育・保育内容の充実を図る必要がある。</p> <p>○子どもの基本的な生活習慣の定着に向けて、保護者と共通認識を持った取組をすることが必要である。</p>	<p>○引き続き、「福山市教育・保育カリキュラム」に基づいた保育・教育を行う。</p> <p>○研修等で実践の成果を共有することで、幼稚園・保育所等の教育・保育内容の充実を図る。</p> <p>○市立幼稚園・保育所の交流を行い、職員の専門性を高める。</p> <p>○保護者向けの「たより」を継続するとともに、各家庭の実情に応じた具体的な対応をする。</p>			
② 幼稚園・保育所等の就学前施設と小学校の連携					
<p>○西小学校区が、新たに幼保小接続カリキュラムに基づく幼稚園・保育所等と小学校の連携を開始した。</p> <p>○福山市立大学と連携し、市内の幼稚園・保育所等の職員及び小学校の教員が参加する保幼小合同研究会等を実施し、教育・保育内容や指導内容について相互理解を図った。</p>	<p>○連携については、就学前施設と小学校の距離や、小学校の規模等の状況が校区で異なるため、できる校区から進めていく必要がある。</p>	<p>○校区での幼稚園・保育所等と小学校の交流について、互いの年間行事予定表やカリキュラムを参照し、計画的に進める。</p> <p>○幼稚園・保育所等の職員と小学校の教員が、互いに出向き、顔の見える交流を進めることにより、児童の情報を共有できる関係を構築する。</p>			
実績数値					
【保幼小合同研究会の参加状況】					
区分	2014	2015	2016	2017	2018
保幼小合同研究会参加人数	100人	126人	174人	213人	197人

主な取組	認定こども園の整備				
概要等	課題			今後の方針	
(仮称) 東部こども園の整備					
○東部地域に幼保連携型認定こども園を新たに整備するため、園舎の設計を行った。	○研究園の成果を生かせる教育・保育内容や地域との連携などを検討する必要がある。		○2020年(令和2年)4月の開園に向け、準備を進める。		
実績数値					
【こども園の整備状況】					
区分	2014	2015	2016	2017	2018
附属こども園		工事設計	工事設計 園舎整備 地下構造物解体工事	園舎整備 備品等購入	
(仮称) 東部こども園				工事設計 地下埋設物撤去工事	園舎設計